



拝啓、会員様 ~森協会長のひとこと~

10月一何をするにもいい季節となりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか？

今月は通常の活動に加え青経連事業・県親睦事業が開催されます。どちらも担当のメンバーが一生懸命準備してくれていますが、最後は会の総力が試される事業だと思えます。皆で協力し合い、どちらも成功させましょう！そして久しぶりに境港で開催される10月例会も忘れてはいけません。講師も境港の木村OB、二次会も境港での開催とまさに境づくしの例会、個人的にも大変楽しみにしております(笑)

新社屋完成おめでとう



(有)スバル代行
松本 誠二 会員
みなさんのお陰で、新しい事務所が無事完成しました。
なお、12月を予定に2階部分で日本酒に特化した隠れ家のような飲み屋をオープン予定！お楽しみに(笑)。

ちょっと聞いてや!!

私が考える中央会のよいところのひとつに、事業主から一般の社員まで、様々な立場の方が所属していることがあげられます。一般の社員の方でも委員長として委員会を仕切ることできますし、逆に会社では社長でも中央会では一般会員として、委員長を補佐する立場になる場合もあります。

そして、会員みなさんに意識していただきたいのは、所属企業から費用を負担してもらい中央会活動に参加しているので、委員会や例会では必ず何かを持ち帰ってほしいということです。また、話しやすい人とばかり一緒にいるのではなく、逆に自分が苦手だと思う人に積極的に話しかけてほしいと思います。そうすることにより出会いが広がり人脈形成につながると思っています。(監事:浅中 雅彦)

お誕生おめでとう



野口 航ちゃん
(H23.9.15誕生)
野口健太郎会員の第1子
「長男の航(わたる)が誕生しました。大きく元気に育ってくれますように。」

9月度委員会報告

人間力開発委員会
平成23年9月9日(金)於:米子コンベンションセンター 出席者/13名
議題/・役員会報告
・第2回人間力開発セミナー
テーマ:努力無限!スポーツを通じた人間力育成
講師:チームエフォーツ・プレイングコーチ・小原工氏

地域ビジョン委員会
平成23年9月8日(木)於:米子ニューアバンホテル 出席者/17名
議題/・役員会報告
・講師を招いての勉強会
テーマ:「障がい者福祉に関する環境の過去と現在」
講師:米子市手をつなぐ育成会 理事 植村ゆかり氏

政治経営委員会
平成23年9月6日(火)於:米子ニューアバンホテル 出席者/16名
議題/・役員会報告
・マインドマップ講習
・総合特区構想の概要説明

広報委員会
平成23年9月7日(水)於:味空間こうりん坊 出席者/17名
議題/・役員会報告
・ハンサム発行について
・11月例会について
・会員拡大について

総務委員会
平成23年9月9日(金)於:レストランぶどうの木 出席者/15名
議題/・役員会報告
・10月例会について
・会員拡大について

10月役員会報告

10月役員会が平成23年10月3日(月)米子食品会館にて開催されました。
当日の主な議題は以下の通りです。
・9月例会開催の件
・10月例会開催の件
・11月例会開催の件
・県青中の件
・その他
*なお、詳細につきましては、各委員長までご参照下さい。

10月例会案内

と き:平成23年10月18日(火) 19:00~21:00
と ころ:鳥取県立夢みなとタワー(3Fみなとシアター)
内 容:「組織と企業の成長について」
講 師:(株)きさらぎ 木村正明社長(第21期ご卒会)
担 当:第37期総務委員会

編集後記

37期広報委員会でのハンサム発行が3度目となり、取材や文章作成、写真撮りなども少しずつ慣れてきたように思います。なぜか楽しい編集会議?!
今後も充実したハンサムが発行出来る様努力したいと思いますので、皆様のご協力を御願致します。(記事:廣山)

成長 Handsome

Handsome CONTENTS October 2011

巻頭記事 **9月例会開催**

委員会訪問 ~地域ビジョン委員会~
中央会バスケット同好会訪問
ご就任おめでとうございます

OB訪問
(梅花秀 渡部 秀夫OB(第19期ご卒会))

連載 **拝啓、会員様**
~森協会長のひとこと~

特集 **企業紹介**
(株)エッグ 足立 匡

連載
おすすめビジネス本 石原 効
私のおすすめの一品 有和 豊光
中央会を振り返って 宇野 昌伸
ちょっと聞いてや!! 監事 浅中 雅彦
10月例会へ向けて 総務委員会 委員長 福庭 貴志

相互理解と協調

2011.10 No.277

発行人/鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 森脇 哲雄 編集責任者/担当 副会長 小川 敦弘 制作・編集 37期広報委員会/委員長 松尾 友雄 印刷所/東京印刷(株)

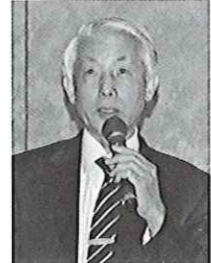
9月例会開催!!

平成23年9月14日
ホテルサンルート米子

正副委員長による9月例会が開催された。
冒頭、森協会長より「トレーニングの場という会の趣旨にも合致する。社長になって10年経過はしたが、始めは社員に返事を求めるころであった。コーチングを学び、各自が最低ひとつの事は持って帰れる時間となる事を願う」と述べられた。



上手」~相互理解と協調を実践しよう~講師 たち人材育成研究所 代表 足立博俊氏より、実践コーチング研修が行われた。
「コーチングを少しでも理解してほしい。」という言葉から始まり、ティーチングは教えるもので、コーチングは引き出すものだという違いを話された。



の事を行っている状況で話す場合(悪い聞き方)と、あいづちがある中で話す場合(よい聞き方)を全員で実習をした。そして、その時の気持ちはどうであったか等を振り返った。聞くスキルの必要性、相手との信頼関係を築く上で重要である事を感じた。更には、コミュニケーションを上手にとるポイントとして、「リフレイン(同じ言葉の繰り返し)」「促す(うなづき、あいづち)」「ベーシング(相手のベースの尊重)」の3つを教わった。内容も双方向型のコーチングに沿った講義であった。
最後に須山副会長より謝辞があり、コー

続いて、新入会員へのバッジ授与が行われた。新入会員の岩田直樹会員から、「将来は貢献できるように勉強していきたい。」と挨拶があった。お祝い金の授与では、御結婚された山本会員、新社屋が完成した松本誠二会員へ贈呈された。



コーチング・デモンストレーションでは、中川会員が率先して壇上に上がられた。仕事上の話で公には出来ない事項もあった様子であったが、足立先生に上手に質問をされ回答せざるをえない状況になっていった。
隣合わせの会員でそれぞれ聞き役、話し役となり、2分弱の時間を聞き役が他



チングの素晴らしさ、実用性を習得し、会社に役立つ事を言われた。
二次会も多くの会員が参加し、足立先生への質疑、それによる回答等で親睦も深まった。「話し上手は、聞き上手」の言葉を理解し、9月例会は閉会した。
(記事:角田)

9月例会を終えて...

正副委員長が担当致しました、9月例会はいかがだったでしょうか?人材育成研究所 足立博敏先生をお招きしての実践コーチング研修は、会員の皆様に多くの気づきと発見をもたらえたのではないのでしょうか?当日の例会は100パーセントの出席率を目指して望みましたが、残念ながらそれを達成することは出来ませんでした。しかし、挑戦することに

政治経営委員会 谷口 弘毅

こそ意味があり、数字については挑戦した事に意味があり、100%出席率という目標は例会のみならず委員会でも同様の課題である事は、担当した正副委員長には、ご理解頂けたのではないのでしょうか?今回は私が例会リーダーということで、段取りから準備まで常に先回りをしてサポートしていただいた、稲田副委員長には感謝の気持ちでいっぱいです。

10月例会に向けて



朝晩の気温が下がり、日に日に秋めてまいりました。多くの美味しいものを食しお酒がすすむ季節ではありますが、運動をするなど体調管理にはお気をつけください。

10月例会は平成17年8月以来、約6年ぶりの境港開催となります。懇親会は「夢みなとタワー」と同じく竹内団地内の「Asian Resort Dining 網國」で開催いたします。代行・タクシーの手配で混雑を避けるためにも、出来る限り乗り合わせのうえ会場に来ていただくことをお願いいたします。「Asian Resort Dining 網國」よりJR境港駅までマイククロバスも準備しておりますのでご利用ください。

さて、今回の例会には当会第21期OBである株式会社きさらぎ 代表取締役 木村正明様をお招きしてご講演いただきます。講師先生のご活躍はみなさんご存知の通りですが、例会後に初の海外出店を控えておられるということで、興味深く貴重なお話をいただけるとおもいます。どうぞご期待ください！
(総務委員会 委員長 福庭 貴志)

私のおすすめの一品

有和 豊光



私の最近の「おすすめ一品」は「炭酸水」です。
私の日々の日課は、起床して体重計に乗り、帰宅して食事前に体重計にのり、食後に体重計にのり、就寝前に体重計にのります。
併せて、〇〇会員より購入した、iPhoneの無料アプリに体重を登録し、体重推移グラフを見るのが日課です。
私の場合は、日々の晩酌をしないため、最近の夕食時には「おすすめ一品」「炭酸水」を500ミリペットボトルを1本飲んでいきます。
無味のシュワワーとした感覚が癖になります。
「炭酸水」効果として、①炭酸ガスが体内に入ると血管内で酸素が増加し、血流も増加し、人間が走っている時と同じ状態になるため、ダイエット効果があるらしい。
②「炭酸水」を飲むと胃の中で炭酸ガスが膨らみ満腹感を得ることができるらしい。
上記の実践結果？私の体重も、1年で13キロ減少しました。

企業紹介

(株)エッグ 足立 匡

株式会社エッグは常に新しいソリューション(情報システム)を提供いたします！

弊社はお客様のご要望をお聞きし、そのお客様に合ったシステムをご提供いたします。さらに開発したシステムを継続的に診断、お客様からヒアリングすることにより、常に効率的で使いやすいシステムをご提供し続けます。

『システム開発』では、自社内にOSS(オープンソースソフトウェア)の開発環境を整備し、「Ruby言語」の開発をはじめ、iPhoneやiPad、アンドロイドのアプリケーション開発を行っております。

『Webサイト構築』では、簡単にWebサイトの内容を更新できるシステムをご提供しております。また、ショッピングサイト機能、各種広報宣伝活動のサポートまで、インターネットによる様々な業務をお手伝いします。



弊社はこれからもICTを駆使し、お客様の立場に立って、業務の効率化やコストの低減等の課題解決策をご提案し、わかりやすく、使いやすいシステムを構築することで、顧客満足度の高いシステムを提供いたします。

委員会訪問

～地域ビジョン委員会～

9月8日(木)米子ニューアーバンホテルにおいて地域ビジョン委員会が開催された。

当委員会は、今期の取り組みとして「人」をテーマに地域を活性化させようという長谷川委員長の想いのもと、9月委員会は勉強会と称し「米子市手をつなぐ育成会」理事 植村ゆかり氏を講師にお招きし「障がい者福祉に関する環境の過去と現在」についてご講演頂いた。

植村講師より「現在、障がいのある方を受け入れている企業は少く、人間関係でも障がいをもつ者への理解がいただける環境がとぼしいこともあり、長く続かないなどなかなか共に働くことは難しいことが多い。」と語られた。

全てのことにハンデキャップがあるわけではなく個々に色々な才能をもっておられるので個々人として地域全体として関わりながら身近に感じて障がいがある方を理解してほしいという思いをもっておられました。



共に活動することで地域の活性化につながり企業への懸け橋にもなれるとおもいます。今後の活動にも訪問したいと思わせる内容の委員会でした。
(記事:野口)

中央会バスケット同好会訪問



中央会バスケットボール同好会にお邪魔しました。8月～11月の境港リーグ参加が主な活動で、今日はその第4戦目。まず気が付いたのは、ほぼ素人集団に見える中央会と、他チームとの服装の差。F竹会員に至っては、長ズボンのシャカシャカとポロシャツで、明らかに浮いている。不安を抱きながらも試合開始、始まっ

てみると意外や意外、なかなか様になっている。中でも助っ人参加の経験者Y本OBの実力はば抜けている。中央会の得点の半分以上はY本OBによるものだった。結果は惨敗だったが、中央会の名前を背負って参加しているだけに、最初の印象よりは全然まともな試合に少し安心した。ここ2、3年勝ち星に恵まれていないらしく、悔しい試合が続いているらしい。あと少し何かが加わればと思わせる試合ただだけに、新しい起爆剤が望まれる。われこそは、と思われる会員は是非参加されてみては？あと3試合は残っているのでまだギリギリ間に合いそうだ。バスケットボール同好会の救世主になれるかも？
(記事:宮崎)

ご就任おめでとうございます

うえだイベント株式会社 代表取締役 上田康文



5年間の個人事業を経て、8月4日「うえだイベント株式会社」として法人化したしました。記念式典やイベント運営など、人の交流のある場に関わることが好きでこの仕事を今まで続けてきました。各種イベント企画・運営・会場設営が主な業務ですが、特に式典(竣工式・除幕式など)には、経験とノウハウを活かして力を入れています。

中央会に入り、会員の皆様に声をかけていただいたことで、ここまで仕事を続けることができましたし、また株式会社設立も出来ました。この大好きな仕事を継続し、より一層精進していきたいと思っております。これからは中央会の会員の皆様には、仕事で恩返しをさせていただきたいですし、末永くお付き合いさせていただきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

有限会社サンクリーン 代表取締役 竹ノ内賢一郎



平成23年9月1日に有限会社サンクリーン 代表取締役就任しました。平成8年に中途入社し、現場・営業・新規事業と故松岡見社長に弊社事業の「いろは」を教わりながら、今日を迎えました。当社は34年の社歴を持つ企業で衛生管理・ビル管理において技術集団として歩んで参りました。これからは技術集団にプラスして人間力に磨きをかけ、戦う企業として歩んで参りたいと思っております。

青年中央会入会以来、諸先輩方・同期生に恵まれ私自身大きく変わったと思っております。故松岡見社長が倒れる1年前に入会したのも、感慨深いご縁であると思っております。人前で話をするのもまともに出来なかったのですが、自分の伝えたいことや、想いを少しずつ話せるようになり、一歩ずつ前進出来ているのではないかと思います。企業のトップとして「従業員と徹底的に対話すること」を、最初の目標に掲げ今後も頑張っていきたいと思っております。今後ともご指導・御鞭撻の程を宜しくお願いいたします。

OB訪問

(生花秀 代表取締役 渡部秀夫OB (第19期ご卒会))



第19期ご卒会の生花秀代表取締役渡部秀夫OBを訪ねました。

渡部OBは生花の行商から事業を始められ、昭和50年には県内第1号となるフラワー装飾技能士の資格を取得され、現在では米子市内で生花店2店舗を経営される傍ら、月の1/3はボランティアで高齢者や子供達へのフラワーアレンジの講演を実施されるという多忙な日々を過ごされておられます。

青年中央会には、「フィジカル」な経営からの脱皮を目指し入会されて以来、13年間の在籍中に数々の功績を残されまし

たが、特に第18期には会長として、「中海圏域の地方拠点都市への指定」に重点的に取り組まれ、実現された他、第1回となるOB交流会や、青経連合同講演会を開催するなどリーダーシップを発揮されました。

中央会では、渡部OBのモットーでもある「ストレートな物言い」を実践され、衝突もあったものの、現在でも深い絆で結ばれている会員さんとの出会いは「財産」だと振り返って下さった。

現役会員へは、「行政への提言は行われているようだが、まだまだ地味で、もっと会の動きを外部にアピールすべきでは」との提言を頂きました。また、「日本では、記念日にお花を贈る文化はまだ浸透していないが、植物は癒しを創出するので、記念日には是非お花をプレゼントしてみてください。きっと笑顔が戻ってきますから。」と、渡部OBならではのアドバイスを頂きました。お忙しい中、貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。私も「記念日にはお花」を実践してみようと思っております。
(記事:野口)

中央会をふりかえって… 宇野昌伸 会員

16年に渡る中央会活動も残すところ9ヶ月。入会当時の状況は今ほど厳密なアナウンスもなく、「まあええけん、とりあえず入れや」からスタート。意欲とか積極的とか無縁なままの数年間。なのになぜか、先輩会員みんなが声をかけてくれる、誘ってくれる。

プライベートな部分での付き合いが深まって行き、尊敬すべき先輩が見つかり、耳をかたむけることも増え、徐々に会での時間が楽しく感じられるようになった。

最近では、多くの言葉を交わさずとも信頼できる仲間たちがいる。先輩方、仲間たちそして後輩たちの存在が、中途脱落せず16年間に在籍させて頂く事ができた、大きな原動力である事は間違いない。

最近入会された会員達の取り組み姿勢はすばらしい。その姿勢を買いたなら、自分が得た数倍の財産を手にする。

金や地位ではなく、心通い合う人間としての財産を手にする活動をこれからも頑張ってください。



おすすめビジネス文庫

紹介者:石原 効 会員

『おばあちゃんに水着を売る方法』

国友 隆一 著



電気工事一筋十数年。「口を動かす暇があれば、手を動かせ！」の世界から急に営業の機会が増え、何から始めたらよいか分からず四苦八苦。

とりあえず営業ノウハウの本を求め本屋さんに行き、数多くの著書から手にしたのが国友 隆一著「おばあちゃんに水着を売る方法」。一風変わったタイトルに興味を持ち手にした本です。

最初はトップ営業マンの真似することを意識していましたが、とうてい無理。

お客様のニーズを把握し、使い勝手の良い便利な方法を現場ならではの視点から提案することに気付かせ、今の私のベースになった一冊です。